

アンケート調査「高齢期の自立生活に必要な備えとは？」

男性高齢者の自立生活は“配偶者頼み”。女性の倍に上る。

介護施設の職員が考える“高齢期に自立生活に必要なこと”は、「人間関係」

高齢期のライフスタイルの充実に関する研究・提言を行っております、特定非営利活動法人「老いの工学研究所」（大阪市中央区）は、「高齢期の自立した生活」に関するアンケート調査を実施し、65歳から91歳まで263名の回答を得ましたので、その結果についてお知らせいたします。なお、要介護度の高い高齢者と日ごろ接している、現役の老人介護施設の職員64名にも同じ質問を行い、自立した高齢期を過ごすためのポイントについて、考え方の違いについて分析しております。

1. 男性高齢者の自立生活は“配偶者頼み”

本アンケートでは、『高齢になっても自宅で自立した生活を続けるためには、若いうちに（50～60歳代の頃から）、どのような備えをしておくことが必要だと思いますか？』と質問し、8項目について、「そう思う」「ややそう思う」「どちらとも言えない」「あまりそう思わない」「そう思わない」の5つから一つを選択していただきました。

<高齢期の自立生活への備えとして、必要だと思うこと>

	男性	女性	差
結婚している。世話をする配偶者がいること	65.0%	35.6%	29.4%
蓄えがあること、お金を持っていること	97.0%	96.6%	0.4%
栄養を考えた、健康的な食生活を送ること	94.0%	96.0%	-2.0%
運動などで、体を鍛えておくこと	91.0%	93.3%	-2.3%
転倒などの危険がない家に住んでいること	76.0%	78.5%	-2.5%
家事や身の回りのことが自分でできること	96.0%	98.7%	-2.7%
子や親族と、良好な関係であること	77.0%	83.2%	-6.2%
人との交流がある環境で暮らしていること	82.0%	91.3%	-9.3%

8項目について、「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合の合計（男女別）は、上表のようになりました。

「結婚している（世話をしてくれる配偶者がいる）」では、男女で約30Pの差がつかまりました。男性の3人に2人が、家事や身の回りのことを自分で行う自信がなく、高齢期に配偶者がいないと困る状況であるものと考えられます。

そのほか、「子や親族との良好な関係」「人との交流がある環境」で、女性が比較的多くなっており、高齢期の自立生活への備えとして、女性はより人間関係を重視する傾向が見られました。

2. 介護職員が考える、高齢期に自立生活を営むポイントは「人間関係」

日ごろ、要介護度の高い高齢者と接している、現役の老人介護施設の職員に同様の質問をし、高齢者全体の割合と比較したところ、下表のようになりました。（「そう思う」「ややそう思う」と回答した割合の合計）

<高齢期の自立生活への備えとして、必要だと思うこと>

	介護職員	高齢者	差
結婚している。世話をする配偶者がいること	59.7%	47.2%	12.4%
子や親族と、良好な関係であること	90.2%	81.1%	9.1%
人との交流がある環境で暮らしていること	95.2%	87.4%	7.8%
転倒などの危険がない家に住んでいること	82.3%	77.6%	4.7%
運動などで、体を鍛えておくこと	93.5%	92.5%	1.0%
栄養を考えた、健康的な食生活を送ること	95.2%	95.3%	-0.1%
家事や身の回りのことが自分でできること	93.5%	97.6%	-4.1%
蓄えがあること、お金を持っていること	88.7%	96.9%	-8.1%

一般の高齢者に比べて、介護職員が重視している項目は、「結婚している（世話をしてくれる配偶者がいる）」がもっとも大きく、約12P。次いで、「子や親族との良好な関係」「人との交流がある環境」となっています。逆に、介護職員に比べて、一般の高齢者が重視している項目は、「蓄えがあること、お金を持っていること」で約8Pの差がありました。

要介護度の高い高齢者と接している介護施設の職員も、高齢期の自立生活への備えとして、「人間関係」が重要であると考えていることが分ります。

生涯、自宅で自立して暮らすことは多くの高齢者の願いですが、そのためには「健康やお金だけでなく、配偶者や親族との関係、地域などでの人間関係を良好に保っておくことが重要である」と、特に男性は改めて認識する必要があると考えられます。

【調査概要】

- ・調査期間：2018年3月25日～5月20日。
- ・調査方法：郵送
- ・回答者：高齢者263名（65歳～91歳。男性114名/女性149名）、介護施設職員64名

<お問い合わせ先>

特定非営利活動法人「老いの工学研究所」
大阪市中央区伏見町四丁目2番14号
理事長 川口 雅裕
TEL：06-6223-0001
E-mail：info@oikohen.or.jp